

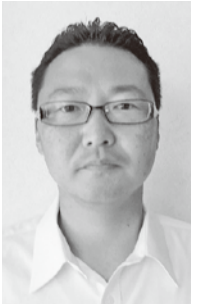
かばち



〈題字〉

ゆあ 宗像 結愛さん (小4)

部長あいさつ



熊野町商工会青年部第二十六代目

西日本自動車株式会社

友田 一拓

4月21日(金)に行われた平成29年度通常総会において、竹之内前部長より引継ぎ、熊野町商工会青年部第26代部長に就任致しました友田一拓です。諸先輩方の思いを引き継ぎ、熊野町商工会青年部の重みをしっかりと受け止め、全力で務めさせていただきます。

現在、商工会では様々な活動を行っています。まだまだ馴染みの少ない活動もありますが、熊野町の地域活性化の為に、青年部一丸となつて取り組んでまいります。その一つが、昨年誕生したB級グルメ『くまの鳥コーロー』化粧筆で外からきれいに、コーラーを食って内からもきれいに作りましょうというコンセプトで誕生しました。青年部も、地域の祭り・イベントに出店して祭りを盛り上げるので、ご参加下さい。

熊野町は来年、町制施行100年を迎えます。私も、熊野で生まれ・熊野で育ち・熊野で働いています。10年程、県外で過ごした時期もありましたが、熊野に帰って来て改めて感じた『熊野っていいな』この思いを、子供達にも実感してもらい、大学や社会人になって町外・県外に住む事もあるでしょうが、また熊野に帰って来たいと思える町づくりを進めていきたいです。今年も熊野町最大のイベント

『第83回筆まつり』が9月23日(土)に開催されます。筆まつり実行委員会を中心として、祭りを盛り上げる為に、頑張っていますので多数のご参加をお待ちしています。

最後に、商工業を通して、熊野町を盛り上げたいと思ってる若手事業主の皆さん商工会青年部に入部してみませんか？同じ思いを持って活動する事で新たな発見もあると思います。商工会青年部は地域を思い活動してまいりますので皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新入部員紹介



タマイホーム 後藤 一生

初めまして、タマイホームの後藤と申します。この度縁あって商工会青年部に入部させていただきます。たたくことになりました。

弊社の事業内容は水まわりのリフォームから、エクステリア工事、トイレの水漏れや配管洗浄等々です。町内中心に、困ったときに気軽に頼める工務店を目指しています。立ち上げて間もないこともあ

り、いろいろ不勉強なところもあり今回のご縁で皆様に色々勉強させていただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



株式会社穂乃伊堂 本迫 昌記

この度、熊野町商工会青年部に加入させて頂くことになりました。穂乃伊堂の本迫昌記です。熊野町で生まれ、育ちました。これまで多くの方々から助けていただきました。これから商工会青年部の一員として、少しでも恩返しが出来よう、頑張りたいと思っております。今後ともどうぞよろしくお願い致します。



有限会社アイオイ 保険センター 光谷 英明

この度、熊野町商工会青年部に入部させて頂いたことになりました。アイオイ保険センターの光谷英明です。

私の住まいは隣の阿戸町にあり、小さい頃から熊野町によく遊びに行っていました。会社は呉地にあり、熊野町で事務所を構え働けることはとても幸せなことだと思っております。熊野町の発展の為に微力ながら頑張っていきたいと思っておりますので、皆様、何卒よろしくお願い致します。

熊野町長挨拶



熊野町長 三村 裕史

私たちのまち熊野町は来年、町制施行から100周年を迎えます。明治21年制定の「市制町村制」で独立した法人格を持った熊野村は、大正7年に町制に移行し、昭和6年の川角・平谷両村との合併を経て現在の町域が形成されました。

その後の幾度かの大合併の波が、大正7年当時400以上あった県内の市町村を23市町にまで激減させるなか、熊野町は自治の道を選択し、歩んでまいりました。現在人口2万4千人強は、少子高齢化により減少が続くものと見込まれます。このため、「筆のまち」としての歴史と伝統のある熊野町が将来にわたり持続的に発展するよう、「第5次熊野町総合計画」に基づき、まちの多様な魅力を高めるブランド戦略を展開しています。その一環としてこれから着手する筆の里工房一帯での公園整備などを通じて、定住交流人口の拡大を図ってまいります。

町制施行100周年を迎える来年度には、記念式典のほか、ひろしまフラワーフェスティバルのパレード出場など町民の皆様に参加いただく記念行事も準備をしていますので、楽しみになさってください。

熊野町にとって記念すべき来年度が、町民の皆様のご記憶に残る1年になるよう、精いっぱい取り組んでまいります。

大型観光バス導入

貸切バスのご用命はお気軽に
お問い合わせ下さい。

TEL 082-854-9159
FAX 082-854-9191

西日本自動車株式会社 熊野町新宮8-4-16

町制100周年ロゴマーク
公募で選ばれました!

未来へつなぐ伝統

熊野町100周年

このデザインは「筆の都」を題材に発案しました。筆が特産物であり熊野のシンボルなので、筆を使い百年の百を強調するように囲みまし。かすれやはらいを描くことにより、一層筆を使用したことを表しました。まわりに熊野の花である梅をちりばめることにより、華やかさと熊野の花が梅であることを知ってもらえるデザインにしました。このロゴマークで熊野がもっと有名になってくれたらいいと思います。

広島県立熊野高等学校 3年 神鳥 日南さん

9月 23日 第83回 筆まつり

筆の市通り

筆の市通りでは熊野筆事業者、約30社の出店を予定しています。書道筆から画筆、全国的な広がりや遂げたメイク筆など2割～4割引で販売します。学童用の筆から、プロ指向の物まで幅広い商品が並びます。

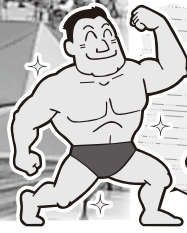
また、1本100円と有料になりますが、筆の名入れを実施します。この機会にお気に入りのオリジナル筆を手に入れてください。

雨天の場合は熊野中学校体育館にて筆の販売を行います。

一年に一度のお楽しみ!!



今年も熊野中学校グラウンドでは屋台村やフリーマーケット、イベント盛り沢山のふれあいステージと見どころ満載です!



プロレスリングZERO1の高岩竜一選手と、とりこうろうマスクが来るよ!

毎年筆祭りを盛り上げる

一大イベントのひとつである 彼岸船!

今年も子どもたちと一緒に町内を巡航します!

彼岸船保存会会長の小池さんに彼岸船への想いを聞いてみました。



彼岸船保存会会長 小池 道徳 さん

彼岸船保存会会長の小池です。私たち彼岸船保存会は、「筆の都、熊野」の伝統を後世に引き継ぐべく、様々な活動を行っております。その中でも最も大きな行事で、筆祭りにて行われる「彼岸船巡航」に向け、保存会会員一同、準備に励んでいるところです。今年は新宮地区より巡航していきます。大きな彼岸船の狭い路地での方向転換、船首を傾けたままで、道幅いっぱい蛇行する様、クライマックスの榊山神社境内での大回転はまさに圧巻の一言。近年は熊野中学、熊野東中学の彼岸船にも巡航に参加して頂いており、非常に賑やかなものとなっております。ぜひご覧ください。

毎年の巡航を事故なく盛大に執り行えるのも、皆様のご協力あってのことです。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。彼岸船保存会会員一同、筆祭り、ひいては熊野町を盛り上げるべく活動を進めて参りますので、今後ともご指導・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

また、巡航をご覧になり、彼岸船保存会の活動に興味を持たれた方、私たちと一緒に活動してみたいと思った方は、お気軽に声をかけて頂ければと思います。一緒に熊野町を盛り上げていきましょう!



子供から大人まで、たくさんの人に楽しんでいただき、熊野筆の肌触りもご堪能していただきながら、筆祭りとお合わせてしっかり町の魅力を発信できた活動となりました。引き続き商工会として熊野町の魅力を発信していきたいと思っております。

8月3日に商工会メンバーで「わがまち魅力発信隊」として、マツダスタジアムに9月23日に開催される筆祭りのPRに行ってきました。ライト側のかば広場にて筆祭りのポスター展示やパンフレットの配布をしながら、ご来場いただいたお客様に熊野筆を使用した「フェイスイベント」のイベントを実施し、今シーズンのカーブのスローガンである「カ舞吼」デザインの限定をお客様にご体験いただきました。

青年部活動報告

中国新聞 熊野販売所

取扱い新聞名
中国新聞
日本経済新聞
毎日新聞
産経新聞

安芸郡熊野町柿迫11-12
☎ 854-2868
FAX 854-1533

中国新聞 熊野阿戸販売所

安芸区阿戸町6626
☎ 856-0230
FAX 856-0886

朝日新聞・日刊スポーツ・日刊工業新聞・株式新聞
朝日新聞サービスアンカー

ASA ASA熊野
熊野町柿迫18-2
☎ 854-8517
FAX 854-8238